

輸送動向について（10月分）

平成27年11月

1. 輸送概況

今月は、爆弾低気圧接近及び台風23号接近の影響により、月全体では高速貨73本、専貨2本が運休となった（前年は、高速貨909本、専貨18本が運休）。

品目別にみると、前年10月6日に発生した東海道線由比～興津駅間での土砂流入による影響を受けていたこともあり、コンテナ貨物は、ほぼすべての品目が前年を上回り、全体では118.4%となった。ドライバー不足による需要増加等により積合せ貨物が大幅な増となったほか、北海道地区の馬鈴薯・玉葱等の生育が良好なことに加え、市場価格高騰に伴う早期出荷傾向にあることにより好調な農産品・青果物等が前年を上回った。

車扱貨物は、石油が市場価格の低廉化に伴う需要増加及び気温低下に伴う灯油需要の増加等により堅調な発送となり、車扱貨物全体では前年比100.8%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比113.2%となった。

2. 輸送実績

（単位：千トン、％）

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	2,060	1,740	118.4%	12,753	12,275	103.9%
車 扱	724	719	100.8%	4,551	4,537	100.3%
合 計	2,784	2,459	113.2%	17,304	16,812	102.9%

3. 品目別輸送実績表

（単位：千トン、％）

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増 減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	263	234	29	112.2%
	化学工業品	194	160	34	120.9%
	化学薬品	135	112	23	120.1%
	食料工業品	311	258	53	120.5%
	紙・パルプ	293	253	40	116.2%
	他工業品	144	117	27	122.8%
	積合せ貨物	244	183	61	133.4%
	自動車部品	61	53	8	115.7%
	家電・情報機器	40	32	8	124.2%
	エコ関連物資	36	37	-1	97.6%
	その他	340	302	38	112.6%
コンテナ計		2,060	1,740	320	118.4%
車 扱	石油	465	447	18	104.1%
	セメント・石灰石	131	143	-12	92.0%
	車 両	74	69	5	106.9%
	その他	54	60	-6	89.9%
	車 扱計		724	719	5
合 計		2,784	2,459	325	113.2%

（車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値）